

平成28年6月25日

早期水稲情報 第2号

JAむなかた
北筑前普及センター

田植後の5月上旬から6月下旬までの気温は平年よりやや高く、日照時間は多く、降水量はやや多く経過しています。

草丈はやや低く、莖数は平年並み～やや多く、現在最高分げつ期ですが、地力ちっそは低下しており、ほ場には「色むら」ができています。

これから穂肥の時期になりますが、ほ場ごとに幼穂長と葉色を確認し、適期に穂肥を施用しましょう。

今後、平年並みの気象条件で経過すると、出穂の予想は

コシヒカリ(4月20日～30日田植) 7月15～20日

夢つくし(5月1日前後田植) 7月21～25日頃です。

1. 水管理

・中干終了時期は、出穂の1か月前が基本です。十分干せていないほ場や葉色の濃いほ場、莖数が多すぎるほ場は、やや遅くまで干してください。

また中干しの期間でも晴天で白乾状態が長く続く場合は、根を傷める原因にもなるので、途中で走り水を行って下さい。

・中干し後は、急に溜め水をすると根を傷めますので、水を溜めこまないよう、間断かん水か飽和管理(ひたひた水管理)としてください。

2. 穂肥の目安

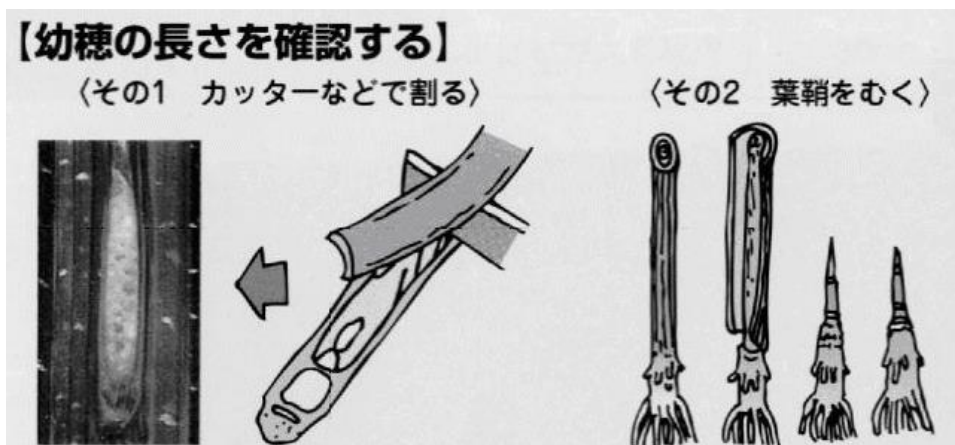
穂肥の施用は品質の向上、収量の確保を図るために欠かせません。また、施用時期が早過ぎたり、施肥量が多過ぎたりすると、下位節間が伸長して倒伏しやすくなります。必ず、ほ場を見て施肥して下さい。

☆ポイント☆ 色むらがでて、葉色が淡くなっていること。(葉色3.5)
イネの葉が立っていること。
6月下旬～7月上旬に幼穂長を確認。

<標準的なほ場>

品 種	コシヒカリ	夢つくし
田植え時期	4月20～30日	5月1日
幼穂長	5mm(出穂前18日頃)	2～3mm(出穂前20日頃)
葉 色	3.0～3.2	3.5
穂肥時期及び 施用量	6/27～7/2頃 10～15kg/10a	7/1～7/5頃 15kg/10a

※葉色がやや濃い場合は、施用時期を数日遅らせ、施用量もひかえめにしてください。
 ※天候やほ場によって生育（幼穂長や葉色）が異なります。必ずほ場を確認してから施用時期・量を決めて下さい。



3. 病害虫防除

いもち病

葉いもちを見つけたら、直ちに下記の薬剤を散布してください。

(10aあたり)

薬剤名	使用量	備考
コラトップ粒剤5	3～4kg	葉いもちに対しては初発10日前～初発時穂いもちに対しては、出穂30日～5日前までに施用してください。

4. 雑草

多年生雑草のキシウスズメノヒエが、多くみられます。除草剤散布は下記を参考に行ってください。

(10aあたり)

薬剤名	使用量	備考
クリンチャーEW	水量100ℓ 薬剤100ml 展着剤を使用	移植後20日からノビエ6葉期(収穫30日前まで) 散布の1～2日前に水を落とし、雑草の茎葉によく付着するように散布する。 散布後3日間は水を入れない。(収穫30日前まで)